

ため池の法制度とため池管理

ため池管理者研修会

令和6年7月24日／7月30日

兵庫県 神戸土地改良センター

目次

- I ため池に関する2つの法律
- II 神戸のため池
- III ため池管理アプリ(ため池防災支援システム)
- IV ため池の工事

I ため池に関する2つの法律

法制定までの背景

管理不良や、管理者が不明確なため池の増加

地震や大雨により

多くの農業用ため池が被災し、甚大な被害が発生

社会的問題

平成23年 東日本大震災 藤沼ため池の決壊(福島県)

堤高18.5m 貯水量150.4万m³



②③ 滝集落 7世帯死者8名 家屋倒壊多数



⑤ 広範囲で土砂堆積



堤体が完全になくなっている



R6ため池管理者研修会

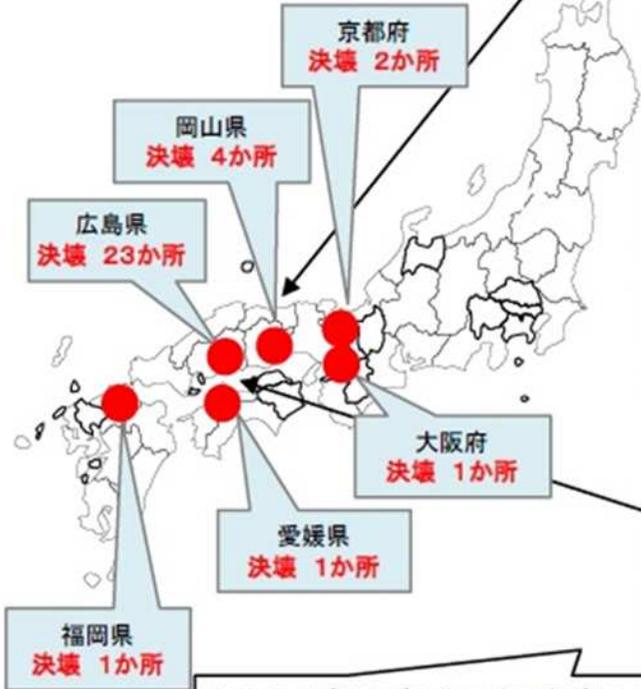


⑦ 1km下流の橋

平成30年7月豪雨 ため池の決壊

ため池決壊件数

2府4県
32件



3連の重ね池のうち、上流側の横池と大池が決壊。下流の乙池は決壊には至らなかった。



災害前



災害後

ため池上部のグラウンドの崩壊による土砂流入により、ため池が決壊。ため池下流において、1名死亡、4名負傷。

R6ため池管理者研修会

1 ため池管理保全法

農業用ため池の管理及び保全に関する法律

(令和元年7月1日施行)

- ① ため池所有者・管理者の届出義務
- ② ため池の適正な管理
- ③ 特定ため池の指定

2 防災重点ため池措置法

防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法

(令和2年10月1日施行
～令和13年3月31日限り)

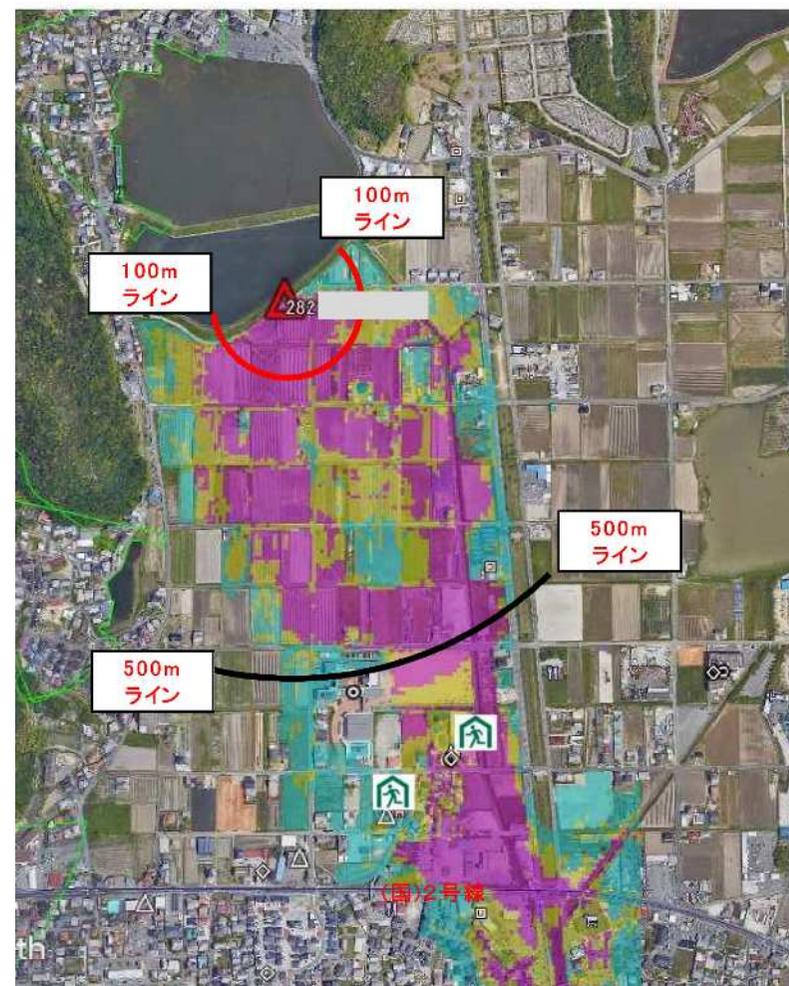
- ① 防災重点ため池の指定
- ② 防災工事等推進計画の策定
- ③ 事業推進のための財政措置

特定ため池・防災重点ため池とは

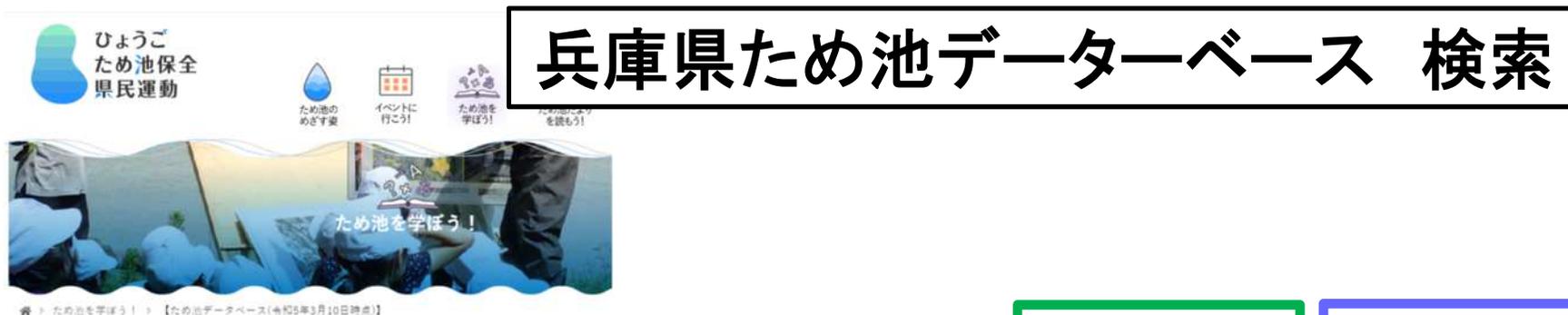
決壊した場合、住宅・公共施設や人命に被害を及ぼすため池

特定ため池		
	住宅までの距離	貯水量
1号	100m未満	
2号	500m未満	1000m ³ 以上
3号		5000m ³ 以上
4号	警戒区域にあるため池	
5号	農地被害 かんがい面積5000m ² 以上	
6号	特例	

防災重点ため池		
	住宅までの距離	貯水量
1号	100m未満	
2号	500m未満	1000m ³ 以上
3号		5000m ³ 以上
4号	特例	



指定を受けているか確かめるには



ダウンロード
(エクセル)

特定ため池

防災重点ため池

【ため池データベース(令和5年3月10日時点)】
2023年03月31日

ため池データベース (兵庫県)

ID	ため池名	市町	町域名、番地	管理者名	所有者名	堤高 (m)	堤長 (m)	貯水量 (千 m^3)	届出日	特定ため池 指定日	特定ため池 指定区分	防災重点農業用 ため池 指定日	緯度			経度			備考
													度	分	秒	度	分	秒	
281000001	幸徳大池	神戸市須磨区	白川字幸徳833-2	自然人	自然人	3.8	40	3	2019/7/1	2019/7/31	条例指定		34	42	32	135	5	51.2	
281000002	笹原池	神戸市須磨区	白川字笹原566	自然人	自然人	5.5	25	4	2019/12/20	2020/3/31	条例指定		34	42	21.2	135	6	23.2	
281000003	白川大池	神戸市須磨区	白川字池尻273	白川大池地権者組合	自然人	5.2	100	33	2019/7/3	2019/7/31	法指定	2020/10/30	34	41	50	135	6	47.9	
281000004	多田池	神戸市須磨区	白川東向511	自然人	自然人	3.7	41	8	2019/11/12	2020/3/31	条例指定		34	42	6.8	135	6	27.5	
281000005	車大池	神戸市須磨区	車字大池693	車協議会	自然人	14	120	79	2019/8/29	2019/7/31	法指定	2020/10/30	34	41	31.4	135	7	5.5	

特定ため池の行為制限

① 池の形状変更は県の許可が必要

- 堤体の掘削・盛土・切土
- 堤体への竹木の植栽
- 洪水吐・取水施設の変更
- 池底の掘削

② 池の防災工事は県へ届出が必要

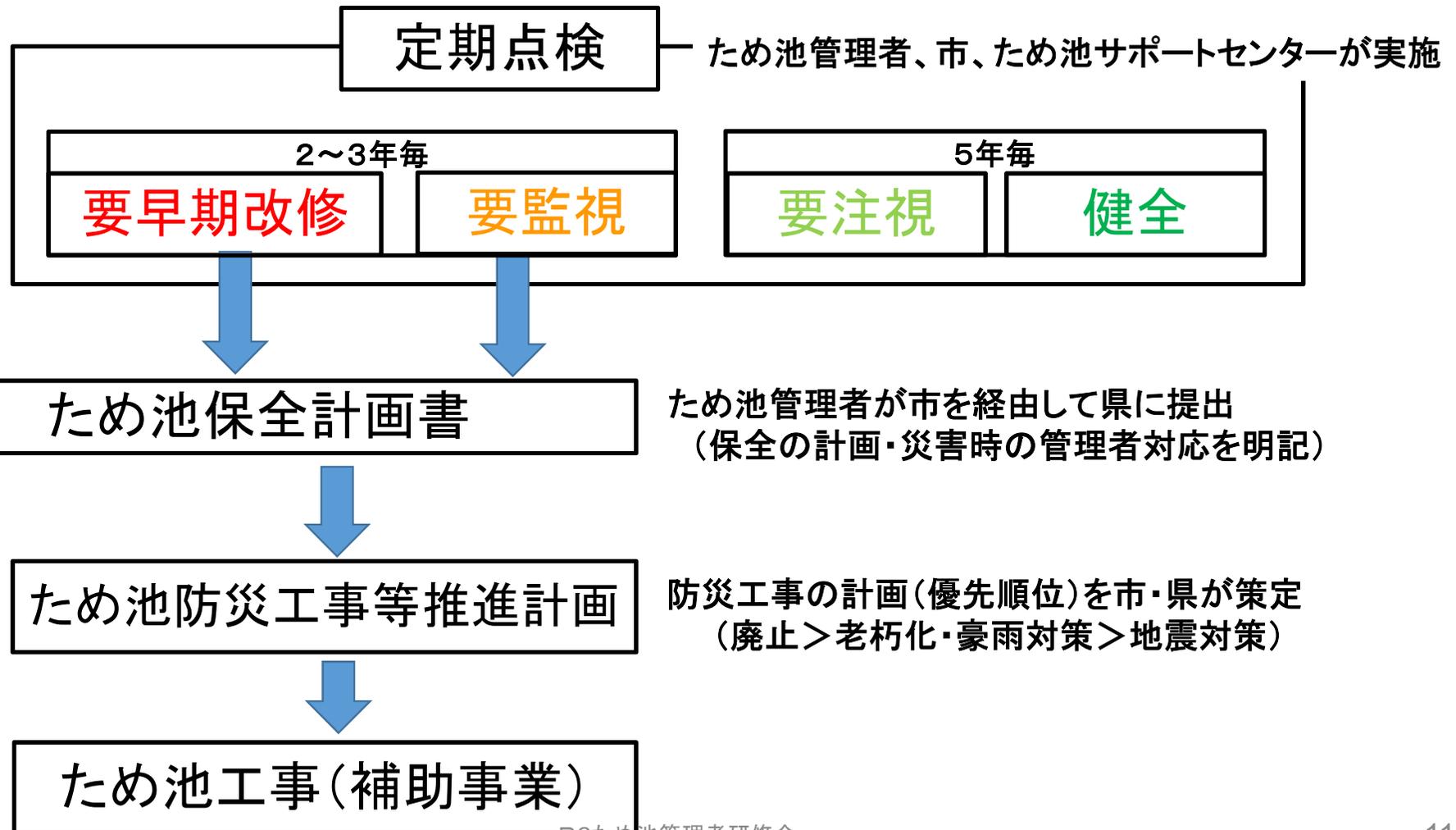
- 洪水吐の能力向上
- 池の廃止



許可・届出が除外されるもの

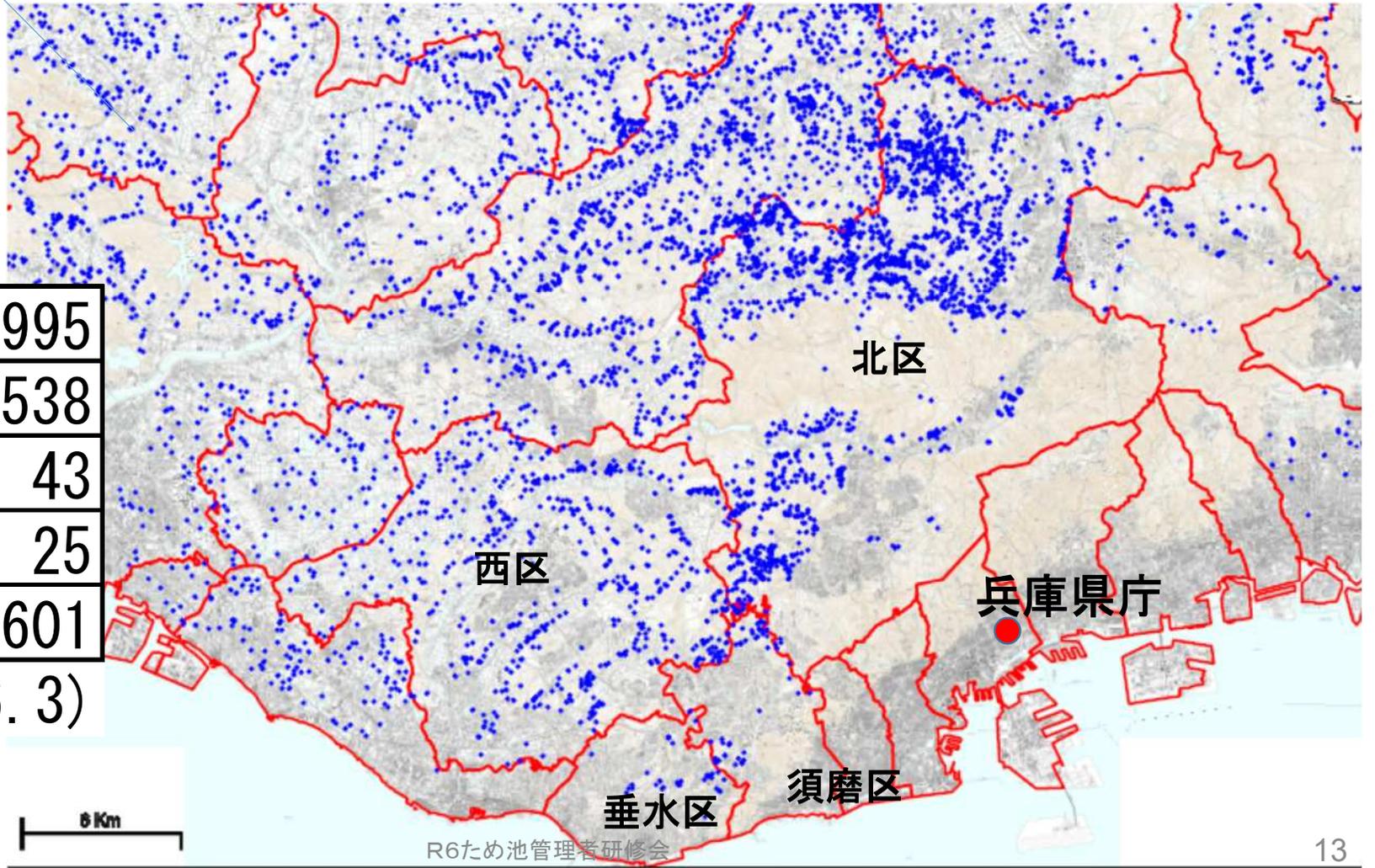
- 日常管理の簡単な補修
- 堆積物の浚渫(泥さらえ)
- 緊急時の応急工事(災害復旧)
- 土地改良事業

防災重点ため池の工事計画



Ⅱ 神戸のため池

神戸のため池分布図



北区	995
西区	538
須磨区	43
垂水区	25
合計	1,601

(R6. 3)

ため池法上の区分

農業用ため池(1601)

特定ため池(877) ・ 定期点検対象

防災重点ため池(632) — 緊急点検対象

要監視ため池(196)

要早期改修ため池(184)

R6.3時点 神戸市内
説明用概念図

Ⅲ ため池管理アプリ (ため池防災支援システム)

ため池防災支援システム開発の経緯

- 平成23年 東日本大震災（藤沼ため池の決壊）
 - 8名死亡
 - 住宅に決壊水が襲うまでに30分の時間があったが、避難指示を出せなかった。
 - 農林水産省への第1報は地震発生から9時間後となり災害支援に遅れが生じた。
- 平成30年7月豪雨（勝負迫下池ほかの決壊）
 - 1名死亡 2府4県で32箇所が決壊
 - 災害が広域にわたり、ため池被害情報の収集に数日から数週間の時間を要した。

反省と課題 情報共有が課題

ため池防災支援システムの機能

1. 地震時の決壊予測
2. 豪雨時の決壊危険度予測
3. 氾濫想定図の作成
4. **ため池管理アプリ(緊急点検・被害報告・日常点検)**

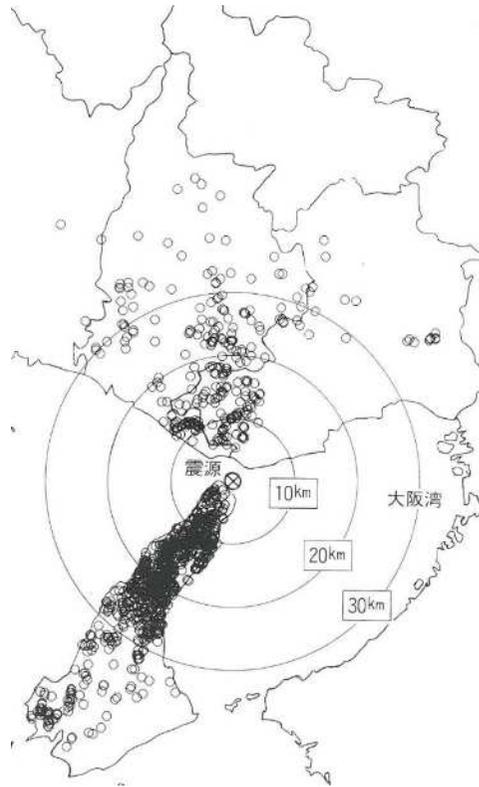


緊急点検(国へ報告)

地震(震度5弱以上)

大雨特別警報

(参考) 平成7年 兵庫県南部地震 ため池の被災



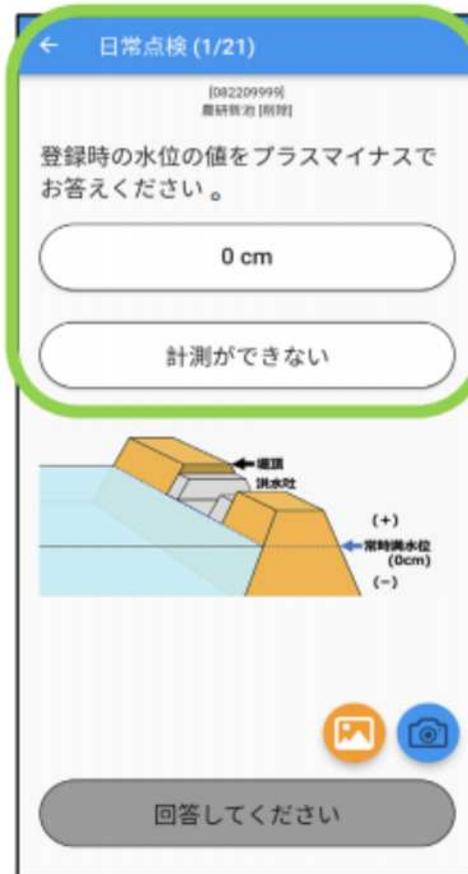
被災ため池
全県 1362カ所
神戸市 111カ所



写真-1 堤体亀裂状況



「ため池管理アプリ」の画面例



「ため池管理アプリ」の特長

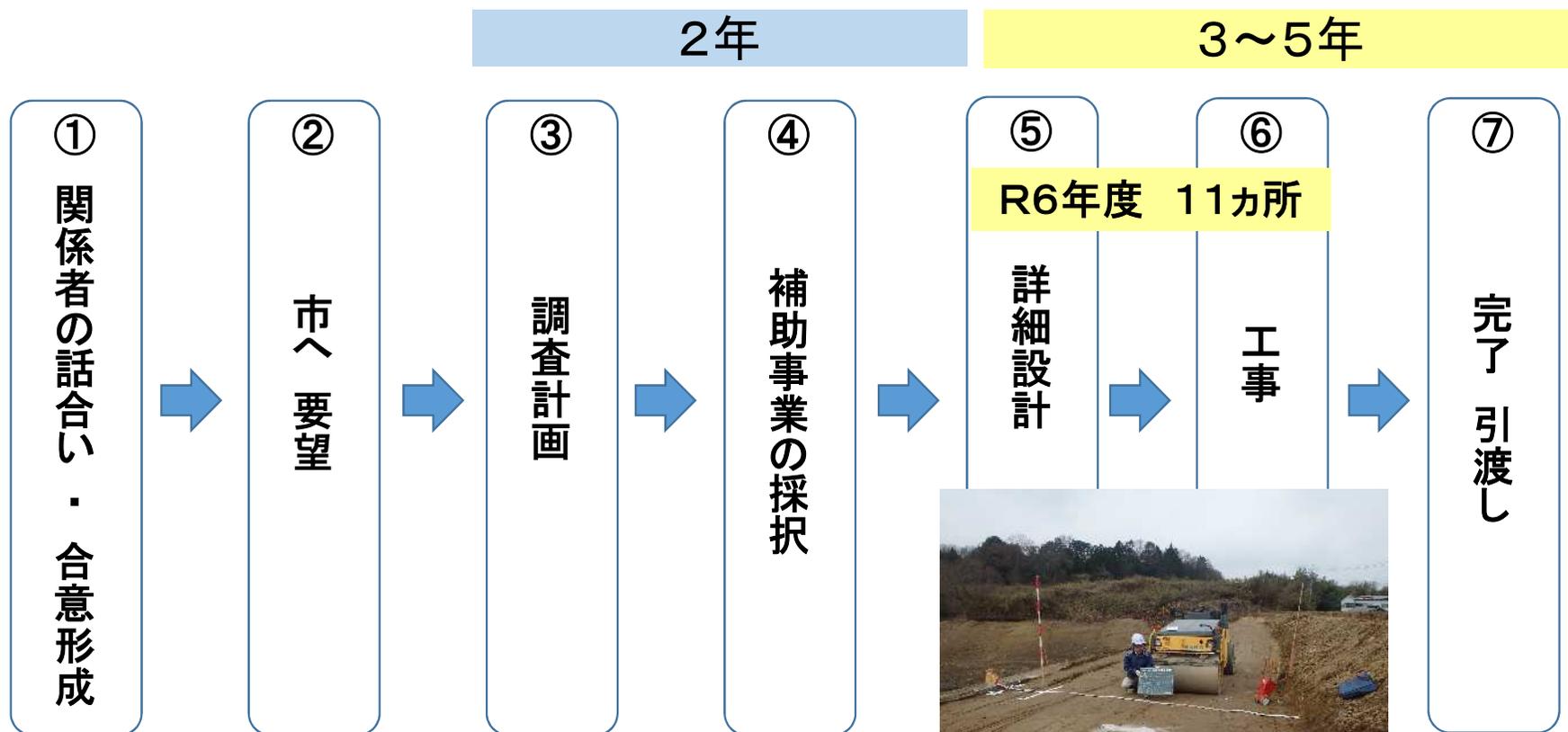
1. **簡単操作** 画面の「はい」、「いいえ」で回答するだけ
2. 緊急点検だけでなく**日常点検**への活用
3. ため池の状態を評価
危険・注意・注意(改善)・注意(悪化)・安全の表示
4. 災害被害**写真も共有**が可能
5. 通信ができない場合にも、通信が回復した時点で自動的に報告
6. 地震や豪雨が発生して点検が必要になると、「緊急点検対象のため池」の**プッシュ通知**が配信

IV ため池の工事

ため池工事（補助事業）の概略

区分	工事費（規模）	地元負担	工期	ため池 廃止
県営事業	800万円～数億円	0～7%	5年～	×
団体営事業（市）	200万円～数千万円	0～7%	数年	○
災害復旧事業（市）	40万円～数千万円	数%～35%	1年～	×
市単独補助事業	20万円～数百万円	60% (池廃止1/3)	1年	○
維持管理適正化事業	200万円～数千万円	30%	1年	×
多面的機能支払	200万円未満	なし	1年	×

県営 ため池整備事業 実施スケジュール



R6ため池管理者研修会

堤体盛土の検査